



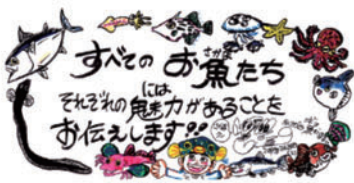
私たちの暮らしは、生物多様性の恵みなくしては成り立ちません。しかし、生物多様性という言葉の認知度は低く、生物多様性への理解が進んでいるとはいえません。このため環境省では、平成20年11月に著名人からなる「地球いきもの応援団」を発足し、さまざまな機会で、幅広い国民の方々に生物多様性に関するメッセージを発信していただいています。

この「地球いきもの応援団」の皆様から、自らが生物多様性にどう取り組んでいこうかを宣言する「My行動宣言」をいただきましたので、ご紹介します。

さかなクン 東京海洋大学客員准教授／お魚らいふ・コーディネーター

吉本多香美 女優

あん・まくどなるど エッセイスト



次世代の子供達に、何が環境を破壊するのかわかるか。何世代も環境破壊が繰り返されるのを伝えていきたい!! 環境健康 吉本多香美 2010.1.25
「生きもの見せ!」の大切さ 辺野高 2010.1.25
田浦カミナリ スズメ 白保のつり

2010.1.25 あん・まくどなるど
地球いきもの応援団は「生物多様性」を応援します
未来へいのちつなぐ、サトウハチロー
里山・里海 から SATOYAMA SATOUMI!
2010年は国連の国際生物多様性年10年
名古屋で COP10開催 日本が誇る
里山 里海 を世界へ発信(まこと)

大桃美代子 タレント/キャスター

松本志のぶ フリーアナウンサー

中嶋朋子 女優

今森光彦 写真家

田んぼに住む生き物の大切さ、地球に生きる者としての意識を高めていこう。
2010.1.25 大桃美代子

自然の恵みに感謝し、私たちの生活が常に多様な生き物と繋がっていることを未来に伝えていこう!
松本 志のぶ

いきものとしての視点を持つ
2010.1.25 中嶋朋子

里山のいきものさすなを伝えます。
2010.1.25 今森光彦

イルカ シンガー/ソングライター

真珠まりこ イラストレーター

養老孟司 生物学者/東京大学名誉教授

地球は ひとつの大きな生き物!!
だから 私たち 動物も、植物も、微生物も みんな 細胞同土!!
253am/0. IUCN 国際自然保護連合 報道大使 イルカ

もったいないばあさんのメッセージとして、生きものつながり、命の大切さを伝えてまいります。
2010年1月25日 真珠まりこ

人も生きものも 元気な世界をつくる
2009.Feb.24 養老孟司

土屋アンナ 女優/モデル/シンガー

福岡伸一 生物学者

滝川クリステル フリーキャスター

草野満代 フリーアナウンサー

命あるものを感謝。命無きものを感謝。
2010.1.25 土屋アンナ

環境は やわらかなサイクル 生物は 循環をささげるプレーヤー だから 多様性が大切 生物学者 福岡伸一 2010.1.25

メディア、報道を通して、生物多様性の重要性を分かりやすく、より多くの人に伝える責任を持って、思いを伝えていこう。
2010.1.25 滝川クリステル

里山にできる限り足並揃えて、自然と触れ合え、暮らし体験し、その魅力を一人でも多くの人に伝える。
2009.11.12 フリーアナウンサー 草野満代

根本美緒 フリーアナウンサー/気象予報士

江戸家猫八 演芸家

ジョン・ギャスライト 農学博士/タレント/コラムニスト/エコロジー/空間プロデューサー

気候の変化による生態系の崩れ、現状をより多くの人に伝えられる様活動します!
2010.1.25 根本美緒

地球のために 生き物たちのために 僕にもできることがある!!
2010.1.25 四代目 江戸家猫八

木本 本木 は多くの生きものに目撃され、生きものを本木に目撃させる。世界中の森の大切さを伝えていこう。土佐王様は大きな財宝。
2010.01.25 ジョン・ギャスライト

(順不同 敬称略)



「チャレンジ25キャンペーン」応援団
キャプテン

加山 雄三 (かやま ゆうぞう)
俳優、シンガーソングライター

チャレンジ25キャンペーン応援団のキャプテンを務めている加山雄三です。国民の皆様の中には、具体的な温暖化防止のアクションは始めてはいませんが、地球の将来を考えて、きちんとやらないといけないと思っている方もたくさんいると思います。私も、今日から新しいスタートという気持ちで、皆さんと一緒にCO₂削減にチャレンジしていきますので、皆様もどうぞ、一緒に参加しましょう。

「チャレンジ25キャンペーン」応援団

上戸 彩 (うえと あや)
女優

マイ箸やマイバックを利用するなどして、エコ活動に取り組んでいます。最近では、ソーラーパネルの付いた携帯電話が出てくるなど、そうした身近に使える、エコな電化製品も増えてきています。私も、毎日の生活の中でエコな取組を実践し、CO₂をダイエットしていきますので、皆さんも一緒に、CO₂ダイエットにチャレンジしましょう。

「チャレンジ25キャンペーン」応援団

杉本 彩 (すぎもと あや)
女優、作家

開発の犠牲になる野生動物や、美しい自然を見るたびに、心を痛めています。また、その都度、人間の傲慢さと愚かさを感じています。愛と思いやりを持ってエコ活動に取組み、意識を高めていきたいと思っています。

「チャレンジ25キャンペーン」スーパー
アドバイザー

小宮山 宏 (こみやま ひろし)
工学博士 (東京大学、1972年)、
第28代東京大学総長
2009年4月より三菱総合研究所理
事長、東京大学総長顧問

私はエコハウスに住んでおり81%のCO₂削減を実現しましたが、良さはそれだけではありません。結露しなかったり、家の中でトイレが寒くなかったり、また、初期投資も回収できるなど、とにかく、住みやすいことがポイントです。私も、スーパーアドバイザーとして全力で頑張りますので、皆さんもCO₂削減に向けチャレンジしてください。

「チャレンジ25キャンペーン」応援団

大林素子 (おおばやし もとこ)
スポーツキャスター、(財)オリンピック委員会スポーツアンバサダー

50年後、100年後、スキーやビーチバレーなどの競技が出来なくなるかもしれないと言われています。私たちアスリートも、各試合会場で、子どもたちに、温暖化防止に向けたメッセージを送るなどの活動を行っていますが、これからもそうした活動により一層取り組んでいきます。

「チャレンジ25キャンペーン」応援団

杉山 愛 (すぎやま あい)
プロテニスプレイヤー、グランドスラム62回連続出場の世界記録保持者、グランドスラム3度優勝 (ダブルス)、オリンピック4回出場。

温暖化による気温上昇は、海外でプレーしていても肌で感じることで、私たちのプレーする環境も、その暑さ等により、どんどん厳しい状況になっています。まずは、省エネ家電に買い替えるなど、自分のライフスタイルをエコに変えていきたいと思っています。

地球温暖化という人類の生存にかかわる脅威に対して、世界が立ち向かおうとしています。

日本は、京都議定書を批准し、2008年から2012年の間に二酸化炭素などの温室効果ガス排出量を1990年に比べて6%削減することを世界に約束しています。

このような中、昨年9月、鳩山内閣総理大臣はニューヨークの国連気候変動サミットにおいて、「わが国は、すべての主要国による公平かつ実効性のある枠組みの構築と意欲的な目標の合意を前提として、温室効果ガス排出量を2020年までに1990年比で25%削減する」という目標を表明しました。政府では、地球と日本の環境を守り未来の子どもたちに引き継いでいくため、「チャレンジ25」と名付け、あらゆる政策を総動員して地球温暖化の防止を進めています。

そのための国民的運動を、「チャレンジ25キャンペーン」として本年1月14日からスタートし、二酸化炭素削減に向けた具体的な行動の実践を呼び掛けています。各界で活躍されている著名な方々もキャンペーン応援団として参加しています。皆さんもぜひご参加下さい。

「チャレンジ25キャンペーン」応援団

岡田武史 (おかだ たけし)
サッカー日本代表監督、地球環境イニシアティブ発起人

再生可能エネルギーを日本に広める団体の代表発起人を務めるなど、温暖化防止に取り組んでおりますが、自分自身の生活を顧みますと、まだまだやりきれない部分があります。これから努力していきたいと思っています。

「チャレンジ25キャンペーン」応援団

別所 哲也 (べっしょ てつや)
俳優 / 「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」代表

俳優の傍ら、国際短編映画祭の代表を務めており、2008年からストップ!温暖化部門を設立しました。毎年、世界の映像クリエイターから温暖化防止のメッセージが込められた映像が寄せられていますが、そんな映像の持つ力を活かして、日本はもちろん、世界中の人々に温暖化防止のメッセージを伝えていきたい。皆さん、ともにチャレンジしましょう。